

# 平成 18 年 1 月期 中間決算説明資料

平成 18 年 3 月 6 日

国際放映株式会社

## 当中間連結会計期間の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、政府発表の平成 17 年 8 月「月例経済報告」によると、「景気は企業部門と家計部門がともに改善」し、「企業収益は改善、設備投資と個人消費が緩やかに増加」しているとなっています。また、内閣府発表の今年度 4 - 6 月期の国内総生産（GDP）も、速報値では年率換算で 1.1% 増と 3 期連続のプラス成長となり、「景気の踊り場から脱却」したと判断されています。

このような環境のもと、映像制作業界では依然として厳しい受注競争が続いておりますが、当社及び当社グループは、営業制作体制の整備、制作コストの再点検、全体経費の見直し等により、売上の増加と利益の確保に努めました。

また、当社では進展するデジタル多メディア時代を勝ち抜くため、価値あるコンテンツの充実を図ると共に、HD化した新スタジオをオープンします。また、美術制作、映像ソフトの販売委託は、ほぼ所期の目標を達成することができましたが、タレントの育成や斡旋等の事業については、所期の目標を達成するには至りませんでした。

なお、事業の種類別業績状況は、以下のとおりです。

### 映像事業

テレビ作品は、多メディア時代におけるコンテンツ確保のため、各局がドラマ、情報系及びバラエティ番組の自社制作を増加させる中で、当社は前期に引き続き次のとおり受注制作いたしました。

ドラマ番組では、テレビ朝日の土曜ワイド劇場「法医学教室の事件ファイル part 21」、朝日放送の土曜ワイド劇場「ハラハラ刑事 part2～危険な二人の事件調査～」、テレビ東京の水曜ミステリー9「密会の宿 part4」、東海テレビ放送の帯番組「契約結婚」全 65 話中 30 話を各々制作いたしました。また、テレビ朝日の木曜ドラマ「アタック 1」全 11 話と土曜ワイド劇場特別企画「明智小五郎 v s 金田一耕助」の 2 作品に制作協力いたしました。

情報系番組では、テレビ東京の土曜スペシャル「漁師が営む 地魚三昧の宿 part2」と日曜ビッグバラエティ「全国！これが噂の大御殿 part16」の2作品、テレビ朝日の土曜ワンダーランド「アタック 1 徹底？ 裏舞台SP」他メイキング特番4作品、「アタック 1」PR番組全15作品、横浜ケーブルビジョンの「かながわ 自分時間 好奇心」、「かながわ らく楽ウォーキング」シリーズ5作品、小田急ケーブルビジョン（現ジェイコムせたまち）の「MYプラン nはこね」、「沿線の歩き方！」シリーズ5作品を各々制作いたしました。

日本テレビ放送網「きょうの出来事」のコーナー企画・でき心「ちょいモテオヤジ」や東武鉄道「株主総会用ビデオ」の制作も行いました。

コンテンツ営業は、引き続き当社のテレビ映画並びに劇場用映画を各テレビ局・CATV局・衛星放送各社・ブロードバンド等の多メディアに販売すると共に、ビデオソフトやDVDソフトの制作販売を行い、所期の目的を達成することができました。

### **スタジオ経営事業**

長期賃貸契約のスタジオ収入は、付帯収入を含め順調に稼動いたしました。また、短期レンタルのTMC-1スタジオは、付帯する美術制作請負も含めほぼ所期の目的を達成することができました。

### **その他**

タレントの育成・斡旋等の事業は、経費の増加により、所期の目標を達成することはできませんでした。

これらの結果、当社グループ全体の当中間連結会計期間における売上高は1,962百万円（前年同期比31.0%増）、経常利益は151百万円（前年同期比13.9%増）、中間純利益は82百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

## 中間貸借対照表

(平成17年7月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
<b>流動資産</b>	<b>1,085,219</b>	<b>流動負債</b>	<b>656,275</b>
現金・預金	736,963	買掛金	83,268
売掛金	207,010	1年内返済予定長期借入金	240,000
商品	2,247	未払金	15,911
仕掛品	118,824	未払費用	114,141
未収入金	15,282	未払法人税等	60,724
前払費用	4,331	未払消費税等	14,250
繰延税金資産	14,639	前受金	115,325
その他の流動資産	510	預り金	3,594
貸倒引当金	△ 14,590	賞与引当金	9,060
<b>固定資産</b>	<b>6,680,945</b>	<b>固定負債</b>	<b>4,978,783</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>6,270,213</b>	長期借入金	1,440,000
建物	3,409,695	退職給付引当金	134,377
構築物	92,446	子会社損失引当金	18,630
機械及び装置	45,131	長期預り保証金	2,972,731
土地	2,677,062	再評価に係る繰延税金負債	413,044
その他の有形固定資産	31,491		
建設仮勘定	14,385	<b>負債合計</b>	<b>5,635,058</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>63,630</b>	(資本の部)	
借地権	59,571	<b>資本金</b>	<b>1,100,000</b>
その他の無形固定資産	4,059	<b>資本剰余金</b>	<b>154,304</b>
		資本準備金	154,304
<b>投資等</b>	<b>347,101</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>268,787</b>
投資有価証券	6,700	利益準備金	2,384
子会社株式	10,000	中間未処分利益	266,402
子会社長期貸付金	48,000		
差入保証金	200,550	<b>土地再評価差額金</b>	<b>619,566</b>
長期前払費用	10,030		
繰延税金資産	37,734	<b>自己株式</b>	<b>△ 11,551</b>
その他の投資	34,287		
貸倒引当金	△ 200		
		<b>資本合計</b>	<b>2,131,106</b>
<b>資産合計</b>	<b>7,766,165</b>	<b>負債及び資本合計</b>	<b>7,766,165</b>

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間損益計算書

自 平成17年2月 1日

至 平成17年7月31日

科 目		金 額	千円
経常損益の部	<b>営業損益の部</b>		千円
	<b>営業収益</b>		
	売上高	1,573,575	<b>1,573,575</b>
	<b>営業費用</b>		
	売上原価	1,148,578	
	販売費及び一般管理費	262,934	<b>1,411,512</b>
	<b>営業利益</b>		<b>162,062</b>
	<b>営業外損益の部</b>		
	<b>営業外収益</b>		
	受取利息及び受取配当金	2,434	
その他の営業外収益	850	<b>3,285</b>	
<b>営業外費用</b>			
支払利息	8,791		
その他の営業外費用	478	<b>9,269</b>	
<b>経常利益</b>		<b>156,077</b>	
特別損益の部	<b>特別利益</b>		
	子会社損失引当金戻入額	19,440	<b>19,440</b>
<b>特別損失</b>			
貸倒引当金繰入額	13,540	<b>13,540</b>	
<b>税引前中間純利益</b>			<b>161,977</b>
法人税、住民税及び事業税		58,377	
法人税等調整額		13,862	72,240
<b>中間純利益</b>			<b>89,737</b>
前期繰越利益			176,665
<b>中間未処分利益</b>			<b>266,402</b>

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結貸借対照表

(平成17年7月31日現在)

(単位 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,382,717</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>807,505</b>
現金及び預金	865,665	買掛金	163,412
受取手形及び売掛金	343,909	1年内返済予定長期借入金	240,000
繰延税金資産	15,071	未払法人税等	66,974
その他	177,863	賞与引当金	11,260
貸倒引当金	△19,793	その他	325,859
<b>固 定 資 産</b>	<b>6,595,253</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>4,971,027</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>6,154,568</b>	長期借入金	1,440,000
建物及び構築物	3,512,961	退職給付引当金	143,435
機械装置及び運搬具	48,001	長期預り保証金	2,972,731
土地	2,545,818	再評価に係る繰延税金負債	413,044
その他	47,786	その他	1,816
		<b>負債合計</b>	<b>5,778,533</b>
		<b>少数株主持分</b>	
		少数株主持分	78,965
		<b>資 本 の 部</b>	
<b>無形固定資産</b>	<b>65,727</b>	<b>資 本 金</b>	<b>1,100,000</b>
借地権	59,571	<b>資 本 剰 余 金</b>	<b>154,304</b>
その他	6,156		
<b>投資その他の資産</b>	<b>374,956</b>	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>258,152</b>
投資有価証券	5,500		
繰延税金資産	88,246	<b>土 地 再 評 価 差 額 金</b>	<b>619,566</b>
その他	281,410		
貸倒引当金	△200	<b>自 己 株 式</b>	<b>△11,551</b>
		<b>資 本 合 計</b>	<b>2,120,472</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>7,977,971</b>	<b>負債・少数株主持分 及び資本合計</b>	<b>7,977,971</b>

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結損益計算書

( 自平成17年2月1日 )  
( 至平成17年7月31日 )

(単位 千円)

科 目		金 額	
経 常 損 益 の 部	<b>営業収益</b>		
	売上高	1,962,798	
	<b>営業費用</b>		
	売上原価	1,426,174	
	販売費及び一般管理費	378,449	
	<b>営業利益</b>	<b>158,173</b>	
	営業外 損益の 部	<b>営業外収益</b>	
		受取利息及び受取配当金	286
		その他の営業外収益	2,803
		<b>営業外費用</b>	
支払利息		8,845	
	その他の営業外費用	478	
<b>経常利益</b>		<b>151,939</b>	
特別 損益の 部	<b>特別損失</b>		
	貸倒引当金繰入額	13,540	
<b>税金等調整前中間純利益</b>		<b>138,399</b>	
	法人税、住民税及び事業税	64,628	
	法人税等調整額	△ 1,043	
	少数株主損失	7,685	
<b>中間純利益</b>		<b>82,500</b>	

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株 主 メ モ

決 算 期 1月31日  
定 時 株 主 総 会 4月下旬  
配 当 金 受 領 株 主 確 定 日 利益配当金 1月31日  
基 準 日 定時株主総会 1月31日  
その他必要あるときは、あらかじめ公告して  
臨時に基準日を定める。

名 義 書 換 代 理 人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

同 事 務 取 扱 場 所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

同 連 絡 先 〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711(通話無料)

同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
野村證券株式会社 全国本支店

株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行  
の電話及びインターネットでも24時間承っております。

電話(通話料無料)0120-244-479(本店証券代行部)

0120-684-479(大阪証券代行部)

インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

公 告 掲 載 新 聞 東京都内で発行される日本経済新聞及びサンケイ新聞

当社は決算公告に代えて、貸借対照表並びに損益計算書を  
当社のホームページに掲載致しております。

<http://www.kokusaihoei.co.jp/ir/kesan.htm>

## 本資料についてのご注意

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供のみを目的としたものであり、投資等の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

また本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。